

## 全国育樹祭を支援 4社が県に協賛品

### 常陽銀私募債活用

11月に本県で開かれる「第46回全国育樹祭」を支援しようと、常陽銀行（水戸市）の寄贈サービス付き私募債の発行手数料の一部を活用した4社が協賛物品



県農林水産部の上野昌文部長（右）から感謝状を受け取った協賛企業の代表者ら＝県庁

（計80万円相当）を県に寄贈した。企業の代表者らが県庁を訪れ、県農林水産部の上野昌文部長に目録を手渡した。

協賛企業と協賛物品は、ガラスソーシング（千葉県銚子市、赤坂修社長）、30万円相当▽牛久産機（牛久市、張替正一社長）、同▽Myアセット（千葉県松戸市、土肥伸一郎代表）、10万円相当▽吉田組（日立市、吉田長邦代表）、同。来場者の記念品費の一部などに活用される。

贈呈式では、企業の代表者らが「木や水を大切にする取り組みが今私たちにできること」とあいさつ。目録を手渡した後、上野部長から感謝状が贈られた。上野部長は「育樹祭の成功に向けて全力で頑張っていきたい」と述べた。